

2024年7月31日

運輸課長

権藤 浩勝様

高速駅務支部

支部長 平尾 岳洋

## 2025年度 高速駅務支部予算要求書

2025年度「高速駅務支部予算要求」を下記の通り要求いたします。

なお、2024年度内に実施できるものについては、誠意をもって解決されるよう強く要望いたします。

また、回答については、後日文書による回答を求めます。

### 記

- 駅長室内並びに事務所内、居寝室等においては適正な職場環境にするための改修や湿気対策・カビ対策・防虫・防鼠対策などを計画的に行い快適な職場環境の整備を行うこと。何度も指摘している新長田駅湿気対策、名谷駅窓口悪臭対策の2点は出来る限り早期に対応することを望む。  
空調機器の故障は職務及び休憩時間の適正な職場環境を著しく害するものであるため、故障発生時には早急に対応すること。また、定期的なメンテナンスを拡充させること。
- 各駅仮眠室の適正な仮眠環境の整備に向け騒音及び防音対策を早急に行うこと。  
また関係各課と連携を強化し、睡眠阻害の可能性が考えられる作業が行われる際は、仮泊場所を確保し、仮泊者に速やかに伝達すること。  
仮泊場所を確保出来ない駅においては、出来る限り睡眠阻害が無いよう、さまざまな対策を検討の上、対策を実施すること。  
また、今後駅舎改修等を行う際は、仮眠室の個室化が出来るよう検討すること。
- 女性職員が配属を希望する職場の選択肢を増やすため、及び、勤務確保の観点からも必要な仮泊室の整備を早急に行うこと。また西神中央駅女性仮泊室の風呂環境を改善すること。

4. 各駅の備品について整理を行うとともに、備品については、必要数を早急に支給すること。また、職員が使用する備品については安全面や衛生面を考慮し、故障や使用による劣化が見受けられるものは早急に更新、交換を行うこと。
5. 職員が勤務及び休憩等で使用している場所について、携帯電話等の電波状況が悪いところは調査の上、改善すること。また、電波状況は各種工事や設備更新に伴い変動する可能性があるため、申し入れのあった場所については隨時調査のうえ、改善に努めること。
6. 各駅にある廃棄物について、早急に対応すること。
7. 安全パトロールでの指摘、確認した事項及び支部で行った「職場環境改善アンケート」で出された意見に対して、誠意をもって改善に努めること。
8. 酷暑の中で助役および駅掌は構内巡視を実施しており、発汗量からも体温の上昇が著しいことは明白である。対策として技術部門に貸与しているファン付ベストを貸与すること。

以上